

第33号

# スポーツ推進委員だより

## 第55回全国スポーツ推進委員協議会岩手大会

9月25日(木)～26日(金)

盛岡市 アイスマリーナ

「これからのスポーツ推進委員は生涯スポーツの振興を担い、今までのコミッショナーからスポーツリーダーとしての役割ができる推進委員として活動して欲しい」と斉藤会長の挨拶で始まりました。

まず『今に生きる』と題し、ソチパラリンピックの滑降とスーパー大回転で2個の金メダルを獲得した狩野選手の講演がありました。～小3の時に交通事故で下半身不随となり、自分より周りが悲しんだことがここまで来られた原動力になった。失ったものは数えるな、持っているものを数える。自分の人生を変える強い意志と、笑顔でスタートする。障害のためのメンタルトレーニング全ての模擬体験が重要。周りの多くの支えがあることに感謝する。極限の時に本当の自分と向き合い、楽しみに変える。～などメダリストになるまでの目に見えない努力に感動しました。

その後、『スポーツ力』で地域を元気にと題し、法政大学スポーツ健康学部長山本教授の講演がありました。スポーツ文化を地域で「推進する」スポーツ推進委員、「創造する」総合型スポーツクラブ、それぞれの役割がスポーツにより人を動かす力となる。また、推進委員委嘱について、若者や女性を推薦し、それぞれのアイデアを尊重して、年配者のサブにせず、年配者がサポートをしていく。高齢者・若者・少年団にも目を向けて、若者を育てる活動をする推進委員を目指して欲しいとのことでした。女性比率が最高の宮崎県を紹介していただきました。(山本会長からの報告を抜粋) 表彰された山本会長・白波さん・平角さん



## 第17回地区対抗ミニバレー大会

市内20地区の71チーム、約380人が参加しました。昨年度より1チーム少なくなりましたが、若手のチームが増えました。各部門とも大変盛り上がり無事に終了いたしました。

この大会は、スポーツ推進委員が主体となり運営する4大会の最初の行事となります。事前に行われる班会の出席は、班員22名中14名でした。大会当日は19名で運営をしました。

今大会の反省として、班員の情報の共有が不足していたことが挙げられます。班員は当日の運営だけでなく、班会も含めての活動が役割だと思います。また、止むを得ず欠席する班員の代行の段取りも必要だったと感じました。この反省を今後の運営に生かしていきたいと思っています。(ミニバレー大会班長：石川)

優勝チーム

39才以下女子 上野(瓜生野)

40歳以上女子 下倉(高岡)

39才以下男子 中央(中央)

40歳以上男子 古川(赤江)

60才以上混成 下北南(大宮)



## 第51回障がい者スポーツ大会

9月14日(日) 生目の杜はんぴドーム及び芝生広場

スポーツ推進委員(25名)の他小学生(8名)、高校生(20名)、専門学校生(24名)と多くのボランティアの協力の下、宮崎市内から集まった障がいを持った老若男女、総勢222名が楽しそうに競技に参加していました。

玉入れ



フライングディスク



何事も一生懸命にする姿にはいつも感動をもらいます。(広報部:坂元)



## スポーツボランティアセミナー

10月18日(土) 県総合運動公園合宿所

今回の研修は、宮崎市スポーツ推進委員19名を含む総勢49名が参加しました。

午前は「スポーツボランティアの意義と役割」と題し宮崎大学教授日高正博氏の講義を受けました。スポーツボランティアに関わる人を増やすことや、経験値を上げること、そして、指導者と地域社会との関連を深めることなど、まだまだ課題は残っているようです。

午後からは、宮崎県レクリエーション協会事務局長の二宮茎子氏によるニュースポーツの体験でした。卓球バレーやビンゴボール、ターゲットホッケー等を体験しました。高齢者や障がいのある方のためのスポーツレクリエーションでしたが、とても楽しい研修となりました。(広報部:井ノ下)



## 宮崎市スポーツ推進委員自主研修

9月27日(土) 宮崎西部地区農村改善センター

今年度2回目の自主研修は、趣向を変えて、ビーチボールバレーのルールと審判技術を試合形式で学びました。スポーツ推進委員約50名、地区体育会から16名、総勢70名近い参加がありました。

はじめに、松竹研修部長から細かいルールの説明があり、ネットプレーや審判のハンドシグナルについての質疑応答で、共通理解を図ることができました。準備体操の後、無作為に作った9チーム(1チーム7~8名)でリンクリーグ戦を行いました。ラリーが長く続いたり、アウトと思ったボールがインだったり、上がったトスがなかなか落ちて来ず、ジャンプのタイミングがつかめなかったりと、ビーチボール特有の動きに皆さん一喜一憂していました。

また、試合後にも質疑応答が設けられ、よりルールの把握ができたと思います。

決勝まで行う予定でしたが、ラリーが長く続くことで時間がなくなり、ジャンケンで優勝を争いました。みんなが持ち寄った景品を優勝したチームから順に選んでいき、楽しかった試合の最後を締めくくりました。いい汗をかいた後は懇親会です。ホテル浜荘で楽しいひと時を過ごしました。

各地区で、ビーチボールバレーの予選会が開催されると思いますが、この研修を生かして、スポーツ推進委員がしっかりリードして、大会を盛り上げていきましょう。

(広報部:栗原)



体育会長 12 名、推進委員 16 名の参加で体育会連合会との研修会および懇親会が、久しぶりに開催された。連合会との連携、協働、情報の共有などの情報交換が主で懇親会に重きが置かれた。ニュースポーツ（カローリング・ペタンク・ビーチボールバレー）で心や体をほぐし、楽しみながら雰囲気盛り上げ懇親会に！他の地区の事情や考え方、悩みや活動状況など聞くことができたのではと思う。我々の考え方や意見を聞いてもらえる良い機会なので全会長や全地区の理事に参加してもらいたかった。（平日の月末の金曜日でなければ・・・）  
なお、今後も継続してもらいたい。（広報部：本部）



5月8日(木) 13:00～14:00

野島公民館 栗原・高石  
木花青島包括支援センター（野島サロン）  
高齢者（10名） 風船バレー、ペタンク

ペタンクと座ったままできる風船バレーを楽しみました。そのあと、手指を使った体操をしたり、昔懐かしい歌を歌ったり、お茶を飲みながらお話をして楽しめました。

7月18日(金) 19:30～20:30

憶小体育館 福原・本部・山元・日高  
憶小学校生涯学習部 児童（41名）大人（29名）  
輪投げ、ペタンク、ビーチボールバレー、ディスクゲッター

「家庭では、なかなか子どもたちと汗を流してゆつくりと遊ぶことができないので、久しぶりに一緒に体を動かして有意義な時間でした」と参加した皆様に喜んでいただきました。

5月26日(月) 13:30～15:30

市総合福祉保健センター訓練室 中武・黒木(教)  
障がい者総合サポートセンター  
障がい者（10名） カローリング、囲碁ボール

笑い声が絶えない楽しい時間でした。障がいの有無に関係なく『いつでも・どこでも・だれでも』参加できるスポーツ環境をつくり支援していきたい。

7月30日(水) 13:30～15:30

瓜生野小体育館 栗原・石川(理)・末吉・横山  
瓜生野小学校1年～6年（放課後こども教室）  
児童（54名） ビーチボールバレー

アイスブレイクをした後、コーディネーショントレーニングの色々な動きをしました。子ども達の年齢差が大きかったため、ゲームはせずにサークルパスだけでしたが、楽しんでもらえたようです。

6月29日(日) 10:00～12:00

本郷小体育館 杉元・福原・坂元・長友(裕)  
本郷小学校6年1・2組合同レクリエーション  
児童（50名）保護者（30名）  
ビーチボールバレー、キンボール

キンボールはまだ続けたいという言葉が出るくらい盛り上がりました。ビーチボールバレーは保護者と一緒に試合形式で楽しめました。

9月1日(月) 13:30～15:30

木花公民館 栗原・杉元  
木花卓球クラブ  
高齢者（12名） インディアカ

このクラブではミニテニスなど多様なスポーツを楽しんでいます。インディアカは競技人口が少ないので「木花からインディアカ」を合言葉に、これからも続けていきたいとのことでした。

出陣講座レポート

## 事務局より

国のスポーツ基本法や「みんなのスポーツ」の記事等からして、「新しい公共」として総合型地域スポーツクラブが重要な位置を締めています。昔ながらの地域スポーツの在り方も大きく変えていかないと、体育会やスポーツ推進委員の必要性も無くなって来ると思います。そこで来年度に向けスポーツ推進委員協議会として、各地区でのスポーツ教室や講座の展開を企画しています。地区の方が歩いて又は自転車で通える範囲で開催することで、地区住民の「健康づくり・仲間づくり・地域づくり」の大きな手助けとなり、医療費削減にも寄与して行けると思います。総合型地域スポーツクラブの基本である受益者負担による運営で、より良いサービスを提供することで、地区体育会やスポーツ推進委員の必要性も高まり、地域の絆づくりに繋がるのが考えられます。 岡留

# 佐土原地区の活動紹介



人口は 34,300 人、世帯数 14,116 戸。体育会の設立は平成 22 年度。

宮崎市との合併以前から行われていた、体力づくり「バレーボール大会」「ミニバレーボール大会」「ソフトボール大会」は自治会対抗戦で郷土色が強く、継続して欲しいとの要望があり、地域づくり協議会のサポートを受け、体育会が主になり現在も盛大に行われています。

体力づくりの各大会は、小学校 5 校（広瀬・広瀬北・広瀬西・佐土原・那珂）の地域づくり協議会からそれぞれの大会へ 2~3 名、各競技の協会委員、スポーツ推進委員で実行委員会を立ち上げ運営をしています。



ソフトボール大会抽選会の様子



ソフトボール大会 38 チーム 630 名参加  
6 予選会, 次週決勝大会



バレーボール大会

31 チーム 470 名参加  
6 会場で夜 2 日予選会, 日曜日に決勝大会

2014/06/22



ミニバレーボール大会

80 チーム 630 名参加  
13 コートで夜 2 日予選会, 日曜日に決勝大会



## 今後の予定



- 1 1 月 2 9 日 ( 土 ) ~ 3 0 日 ( 日 ) . . . 第 5 5 回宮崎県スポーツ推進委員研究大会 : 新富町・木城町
- 1 2 月 2 日 ( 火 ) . . . スポーツ指導者グローアップ事業 : 県武道館
- 1 2 月 1 4 日 ( 日 ) . . . 第 2 8 回青島太平洋マラソン大会 : 宮崎県総合運動公園 ( 協力事業 )
- 1 月 1 2 日 ( 月 ) . . . 第 5 回宮崎県市町村駅伝大会 : 宮崎県庁スタート ( 協力事業 )
- 1 月 1 8 日 ( 日 ) . . . 第 3 1 回地区対抗駅伝大会 : 生目の杜周回コース
- 2 月 7 日 ( 土 ) ~ 8 日 ( 日 ) . . . 第 5 8 回九州地区スポーツ推進委員研究大会 : 大分市
- 2 月 1 9 日 ( 木 ) . . . 県スポーツ指導者ステップアップ講習会 : 県武道館
- 2 月 2 1 日 ( 土 ) . . . 県スポーツ推進委員研修会 : 県武道館
- 3 月 1 4 日 ( 土 ) . . . 第 1 3 回地区対抗グラウンドゴルフ大会 : 生目の杜多目的広場

全員参加



広報スタッフ : 部 長 : 安藤定美 ( 佐土原 ) 副部長 : 長友ひとみ ( 江平 )

本部伴典 ( 檉 )、坂元孝夫 ( 倉岡 )、山元美保 ( 檉 )、栗原和幸 ( 大宮 )、井ノ下真由美 ( 大淀 )